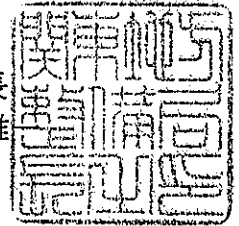




国関整企画第270号
平成28年2月24日

神奈川県知事
黒岩 祐治 様

国土交通省関東地方整備局長
石川 雄



直轄事業の事業計画等（神奈川県関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年度政府予算案における平成28年度事業計画等[予定]のうち、神奈川県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：	（全 般）	企画部	企画課	企画第一係
	（河 川）	河川部	河川計画課	計画第一係
	（道 路）	道路部	道路計画第一課	計画第一係

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28.2)(水管理・国土保全局関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初(百万円)		H27年度事業内容	H28年度事業内容	H28年度事業 進捗見込み (億円)	備考	
			工事関係費	負担額(注)					
河川事業			3,490.285	1,169.307					
河川改修費(河川都市基盤整備事業費を含む)			3,455.000	1,151.665					
	一般河川改修事業		2,253.000	750.999					
		多摩川	直轄管理区間 L=79km (築堤、護岸、堰等改築他)	1,798	1,714.000	571.333	港町地区 低水護岸L=300m 戸手地区 盛土V=13千m3、地盤改良1式、移転補償1式 等	港町地区高潮堤防整備 (平成28年度完成予定) 戸手地区堤防整備 等	3.0 ~ 21
		相模川	直轄管理区間 L=7km (築堤、護岸他)	215	539.000	179.666	須賀地区 樋管N=1基、補償1式 田端地区 樋管N=1基 等	須賀地区堤防整備 (平成29年度完成予定) 田端地区樋管改築 (平成29年度完成予定) 等	1.7 ~ 9.9
	流域治水整備事業		1,202.000	400.666					
	鶴見川	直轄管理区間 L=23km (河道浚渫他)	633	1,202.000	400.666	末広町地区 河道掘削V=30千m3 元宮地区 堤防液状化対策L=100m 下末吉地区 河岸防護L=130m 矢向地区 河岸防護L=130m 等	末広町地区河道掘削 (平成32年度以降完成予定) 元宮地区堤防液状化対策 (平成29年度完成予定) 等	4.0 ~ 15	
総合水系環境整備事業費			35.285	17.642					
多摩川水系	直轄管理区間 L=79km (水環境、自然再生、水辺整備)	多摩川水系 85	10.285	5.142	多摩川流域自然再生事業 モニタリング1式 魚道整備 魚道整備遡上調査1式 等	多摩川流域自然再生 自然再生保全検討 (平成32年度以降完成予定) 魚道整備 遡上調査 (平成32年度以降完成予定) 等	- ~ 0.2		
	鶴見川水系	直轄管理区間 L=23km (自然再生、水辺整備)	11	-	-	鶴見川生物生息環境改善実験 モニタリング (平成32年度以降完成予定) 等	- ~ 0.2		
	相模川水系	直轄管理区間 L=7km (水辺整備)	11	25.000	12.500	相模川水辺利用施設整備 管理用通路L=500m 等	相模川水辺利用施設整備 施設設計 (平成32年度以降完成予定) 等	- ~ 0.05	
海岸事業			234.595	78.198					
海岸保全施設整備事業費			234.595	78.198					
西湘海岸	岩盤型施設 6基 洗掘防護施設 約2km 養浜 約36万m3 沿岸票砂礫流出抑制施設 約1km	181	234.595	78.198	施工ヤード整備 1式 測量・施設設計 1式 等	工事用道路整備、測量・施設設計 (平成32年度以降完成予定) 等	- ~ 3.5		
	合 計			3,724.880	1,247.505				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合があります。

「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道468号	首都圏中央連絡自動車道(横浜湘南道路)	L=7.5km	2,140	6,410	2,137	・調査推進:道路設計、環境調査、用地調査 ・用地買収推進 ・工事推進:トンネル立坑、護岸改修 トンネル工 改良工 ランプ橋上下部工 ランプ橋撤去工	・調査推進:施工計画、環境調査 ・用地買収推進 ・工事推進:トンネル立坑、護岸改修 トンネル工 改良工 ランプ橋上下部工 ランプ橋撤去工 高架橋上下部工	開通必要額 117～131億円程度	事業規模、全体事業費は、横浜市区間を含む (仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合)
国道468号	首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎～海老名)	L=7.9km	2,300	1,358	453	・調査推進:道路設計 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進:移設補償 ・工事推進:側道改良工 改良工	・調査推進:道路設計 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進:<用地補償> ・工事推進:<側道改良工>	1～2億円程度	
国道1号	新湘南バイパス	L=6.7km	890	5	2	・調査推進:道路設計 ・工事推進:道路予定地管理	・調査推進:<道路設計> ・工事推進:<道路予定地管理>	～1億円程度	茅ヶ崎海岸IC～大磯IC L=5.5km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道246号	厚木秦野道路	L=8.4km	586	2,650	883	・調査推進:道路設計、環境調査 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進 ・工事推進:改良工	・調査推進:<道路設計>、<環境調査> 埋蔵文化財調査 ・<用地買収推進> ・用地国債(再取得) ・工事推進:改良工 <ランプ橋下部工>	8～27億円程度	厚木市～伊勢原市 L=8.4km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道246号	厚木秦野道路(伊勢原西～秦野中井)	L=5.2km	200	80	27	・調査推進:路線測量、地質調査、環境調査	・調査推進:環境調査、<地質調査> <道路設計>	0.2～1億円程度	伊勢原市～秦野市 L=5.2km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道246号	秦野IC関連	L=0.8km	51	360	120	・調査推進:道路設計、環境調査 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進	・調査推進:環境調査、<地質調査> <道路設計> <埋蔵文化財調査> ・<用地買収推進>	0.2～6億円程度	秦野市 L=0.8km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区間)	L=35.1km	2,960	3	1	・調査推進・調査設計	・調査推進・<調査設計>	ー～1億円程度	事業規模、全体事業費は、横浜市区間、川崎市区間を含む 横須賀市 L=1.2km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				10,866	3,622				残事業費:約2,061億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)H28年度予定事業内容のうちくゝ書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の残事業費は、平成27年度補正投入時点である
(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道1号	神奈川湘南1号環境対策	L=6.0km	-	15	5	・調査推進:環境対策検討	・調査推進:〈環境対策検討〉	0.4~1億円程度	事業規模は、横浜市区間を含む
国道16号	横須賀地区トンネル改修	L=0.6km	-	50	17	・調査推進:調査設計	・調査推進:〈調査設計〉		
国道16号	神奈川16号環境対策	L=72.2km	-	5	2	・調査推進:環境対策検討	・調査推進:〈道路設計〉 ・工事推進:〈環境対策工〉		事業規模は、横浜市区間、相模原市区間を含む
国道246号	神奈川県西部246号環境対策	L=6.2km	-	30	10	・調査推進:環境対策検討	・調査推進:〈環境対策検討〉		
計				100	33				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)H28年度予定事業内容のうち〈 〉書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種) (単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
国道1号	神奈川1号交差点改良等	—	—	51	17	・調査設計	・調査設計	0.05～1億円程度	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	大磯～二宮自転車通行環境整備	—	—	51					
国道246号	神奈川246号交差点改良等	—	—	120	40	・調査設計 ・工事	—		平成27年度完成予定
	中津川自歩道整備	—	—	120					
合 計			—	171	57				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
(注)平成28年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成28年度 神奈川県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
国道1号	—	—	—	154	77	道路標識、情報収集器機(ITV)	道路標識	2～3億円程度	
国道16号	—	—	—	126	63	防護柵、道路標識	防護柵、道路標識、情報収集器機(ITV)		
国道246号	—	—	—	320	160	道路標識、情報提供機器(情報提供板)	道路標識、区画線		
合 計			—	600	300				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成28年度予定事業内容のうち＜＞書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成28年度 神奈川県における事業計画（H28年2月）（道路関係〔直轄〕）

電線共同溝事業

（単位：百万円）

箇所名等		事業規模	全体事業費 （億円）	H27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道1号	神奈川1号電線共同溝			550	275			3～12億円程度	
	辻堂神台電線共同溝	L=1.1km	6	20		・調査設計 ・路面復旧工事	—		平成27年度完成予定
	小和田電線共同溝	L=1.6km	10	215		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	・調査設計 ・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	西小磯電線共同溝	L=1.1km	7	170		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	・調査設計 ・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	西小磯(2)電線共同溝	L=1.1km	6	15		・調査設計	・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	二宮町(2)電線共同溝	L=0.6km	4	130		・調査設計 ・本体工事	・調査設計 ・本体工事		平成29年度完成予定
国道16号	神奈川16号電線共同溝			145	73			3～12億円程度	
	船越電線共同溝	L=1.8km	14	145		・調査設計 ・路面復旧工事	—		平成27年度完成予定
国道246号	神奈川246号電線共同溝			620	310				
	下鶴間(2)電線共同溝	L=1.1km	7	15		・調査設計	・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	東原電線共同溝	L=0.8km	6	15		・調査設計	・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	愛甲(2)電線共同溝	L=0.6km	5	100		・本体工事	・本体工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	伊勢原電線共同溝	L=1.6km	9	190		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	・本体工事		平成29年度完成予定
	平沢電線共同溝	L=3.1km	17	300		・調査設計 ・路面復旧工事	—		平成27年度完成予定
合 計				1,315	658				

（注）合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

（注）今後、新規事業箇所を追加する場合がある。